

埼玉県議会議員

山根ふみ子活動レポート



【発行】埼玉民主フォーラム川越支部 川越市脇田本町14-29杉田ビル702 ✉mail@y-fumiko.com

令和4年9月定例会が、9月22日（木曜日）開会いたしました。ウクライナ情勢の長期化などによる原油価格や物価の高騰により、家計や企業への圧迫が懸念されています。今定例会で提案された補正予算では、物価高騰に苦しむ企業への補助支援や県内企業の価格転嫁に向けた環境整備、需要喚起のための観光施策等です。そして、新型コロナウイルス感染症については、これまでの教訓を踏まえ更なる医療体制の強化が盛り込まれています。

山根は、産業労働委員会に所属しています。補正予算の詳細な議論が行われる委員会で県内経済への影響について質疑する予定です。また、今年度より新型コロナウイルス感染症対策特別委員会の委員でもあります。これから季節は、インフルエンザも発生してきます。新型コロナと同時流行を想定した医療体制やPCR検査結果待ちの間の急変、持病の悪化への対応など質問したいと思います。皆様からのご意見・ご要望いつでもお待ちしております。

令和4年度埼玉県一般会計補正予算案

○電動車(EV、PHV)の導入費補助事業費 700,005 千円 (燃料費高騰に対する緊急的な支援として県内トラック運送事業者に対する補助が出ます。また、適正価格、標準的な運賃の制度導入に向けて広報・啓発活動を実施するための補正予算が計上されています。)

○福祉施設の運営継続に対する支援 (高騰する光熱費等の影響を緩和するため、高齢者施設、障害者施設、児童養護施設、保育所、放課後児童クラブ等に対し補助。)

○私立学校運営費補助(光熱費等高騰対策支援補助) (コロナ禍における物価高騰等の状況に鑑み、私立学校に対して光熱費等の価格高騰分の補助を実施)

(1) 補助制度

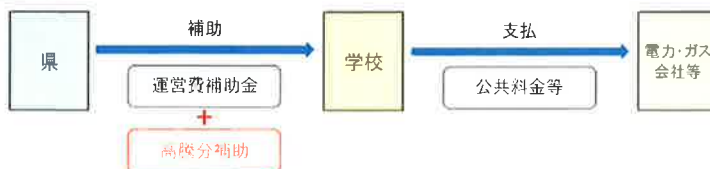
- ①対象校 運営費補助の対象である私立学校
- ②補助対象 光熱費等(電気代、ガス代、燃料代)
- ③補助額 光熱費等の高騰分(12.3%)の6か月相当分
- ④財源 国10/10
(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用)

(2) 補正予算額

163,739千円

【運営費補助対象校 計 525校(園)】	
小学校	5校
中学校	31校
高等学校	48校
幼稚園	387園
特別支援学校	1校
専修各種学校	53校

事業イメージ



高校の場合(平均的な例)

光熱費等	2,000万円/年
高騰分(12.3%)	246万円/年
補助額(6か月相当分)	123万円

○新型コロナウイルス感染症の拡大防止 1,556億3,804万5千円

(1) 県民相談の実施 16億7,850万2千円 (新型コロナウイルス感染症県民サポートセンターの運営・新型コロナウイルス感染症に係る一般的な相談に対応(24時間)・受診・相談センター等の運営・発熱時等に医療機関を受診すべきか迷う場合や受診先の確認などの相談に対応)

(2) 検査・医療提供体制の確保 929億6,613万円 (行政検査費用等・妊婦に対する分娩前PCR検査費用の助成・発熱外来PCRセンターの設置・民間検査機関や医療機関への設備整備への助成・入院医療機関の病床確保等への支援・県調整本部における入院調整の実施・検査費、入院医療費、外来診療費の公費負担等・医療機能を強化した宿泊療養施設等の運営・検査無料化事業)

(3) 軽症者等の療養体制の確保 (軽症者等のための宿泊療養施設の確保、運営・自宅療養者への適切な療養体制)

(4) 感染者のフォローアップ体制の整備 18億1,551万7千円

(5) クラスター対策の実施 4,687万2千円

(6) 市町村への交付金事業 5億5,300万円

(7) ワクチン接種体制の確保 75億230万8千円 (接種医療機関等への支援・埼玉県ワクチン接種センターの運営・副反応等の相談窓口の運営・正確な情報の周知)



山根の提案が補正予算案に盛り込まれました！！

「ウッドショックを契機とした木材加工施設整備への支援について」令和3年6月定例会の一般質問で取り上げました。ウッドショックとは、コロナ禍でテレワークが増えたことをきっかけに、米国・中国での木材の需要が増加やコンテナの不足といった物流の事情により外国産木材が高騰し、海外から調達できないという問題。

木材を国産のもので代替しようとするも木材の供給量を増やす上で、埼玉県では製材施設や乾燥施設の少なさがボトルネックとなっておりました。そこで、山根は、「製材施設や乾燥施設などの整備について支援を拡充していただきたい」と提案しました。そして、今定例議会にて提案された補正予算案の中に反映されています。承認されれば山根の提案が実現することになります。

(1) 木材加工施設整備

県産木材を活用した梁桁材等の新たな品目を加工する施設や、品質を確保するための木材乾燥施設等の整備費の一部を支援する。(補助率1/2)40,000千円

(2) サプライチェーン

川上・川中・川下が連携して県産木材の利用拡大に取り組むためのサプライチェーン構築に必要な資機材の導入等を支援(定額)9,000千円

山根ふみ子プロフィール 昭和59年2月27日(1984年)生まれ 十文字女子大学短期大学部卒

政治歴：参議院議員秘書2年、川越市議会議員(1期・4年)、埼玉県議会議員(1期・4年)

家族：父(元参議院議員)、母、兄、長女(高3)、次女(中3)、愛犬1匹、愛猫2匹

嗜好：読書(癖のある歴史もの等)、ドラマを一気に見る 訓練中：ゴルフ、ロードバイク、筋トレ、

好物：ハイボール、肉、塩おにぎり

特徴：身長170cm(県議になってから2cm伸びました)血液型B型

性格：さっぱり系人情派、明朗